

長岡市 越路郷土資料館



〈入館案内〉

- 開館時期 4月～11月
- 開館時間 月曜～土曜 9:00～12:00
- 休館日 日曜日、祝日
- 入館料 無料

(問い合わせ)

長岡市教育委員会越路分室

〒949-5493 新潟県長岡市浦715番地
TEL 0258-92-5910 FAX 0258-92-3333
E-mail ks-j-kyoiku@city.nagaoka.lg.jp

長岡市越路郷土資料館

〒949-5411 新潟県長岡市来迎寺甲1392番地1
TEL 0258-92-2703

アクセスマップ



交通(アクセス)

- 車 関越道 長岡ICより20分
関越道 小千谷ICより20分
- 電車 JR長岡駅より信越本線に乗車後、JR来迎寺駅を下車、徒歩10分
- バス JR長岡駅大手口より急行片貝経由小千谷行き乗車、変電所前バス停下車、徒歩3分

観覧上のおねがい

1. 展示施設や展示資料を滅失したり、き損する行為は厳につしんでください。
2. 館内の清潔保持にご協力ください。
3. 館内での飲食・喫煙はご遠慮ください。
4. 館内での写真撮影はお断りいたします。
5. その他、係員からの指示があるときは、それに従ってください。



〈影青合子〉 〈高麗白磁四耳壺〉 〈銅製菊花飛雀文鏡〉

こうらいはくじしじこ

高麗白磁四耳壺 〈新潟県指定文化財〉

1908(明治41)年に十楽寺白山神社境内から出土しました。肩部には4つの耳が付き、胴部がふっくらと張り、高台がすぼむ、という形をしています。高さ27.6cm、口径12.1cm。

高麗(朝鮮半島)製白磁として県有形文化財(工芸品)第1号に指定されました。近年の研究で、11世紀後半～12世紀(宋代)に中国で作られたと考えられるようになりました。船載白磁としては国内でも古いものであり、当時の日宋貿易や、在地領主層の勢力などを考える上で学術的にも重要な資料です。

白磁四耳壺と同時に出土した、銅製菊花飛雀文鏡・影青合子も経塚遺物として貴重であり、合わせて県有形文化財に指定されています。

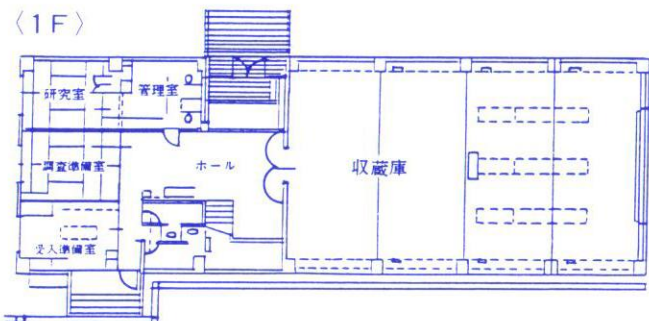
※影青合子…お香入れ

概要

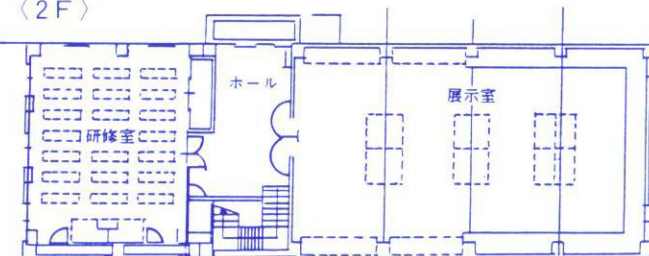
位置 新潟県長岡市来迎寺甲1392番地1
 構造 鉄筋コンクリート造り2階建
 建築面積 348.77㎡
 延床面積 686.46㎡

館内の案内

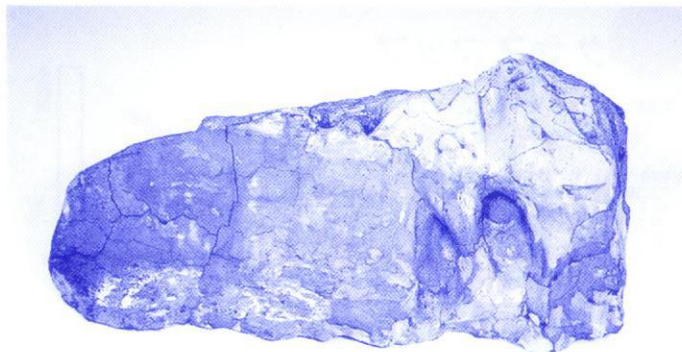
〈1F〉



〈2F〉



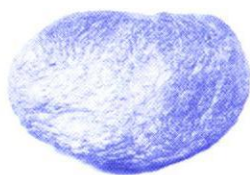
- 1F 収蔵庫:展示前の自然・歴史民俗資料の保管収蔵
 受入準備室:収集資料の洗浄修理復元作業
 研究室・調査準備室:文化財調査専門委員の研究調査整理
 管理事務室:観覧者の案内、研究研修会、
 特設展示等の開催運営管理
- 2F 展示室:自然、歴史、民俗資料の分類展示
 研修室:地域内の郷土歴の学習及び特設展示



▲偶蹄類(ウシ・シカ類)の足跡の化石(100万年前)



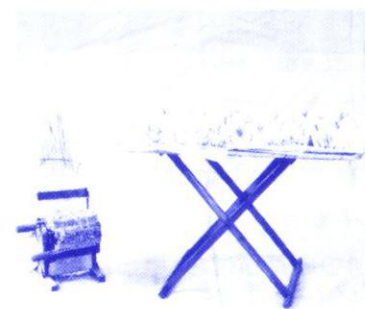
▲人カゾリ



▲つめ石(渋海川)



▲ムカシマンモスの歯の化石



▲まゆ・まぶし



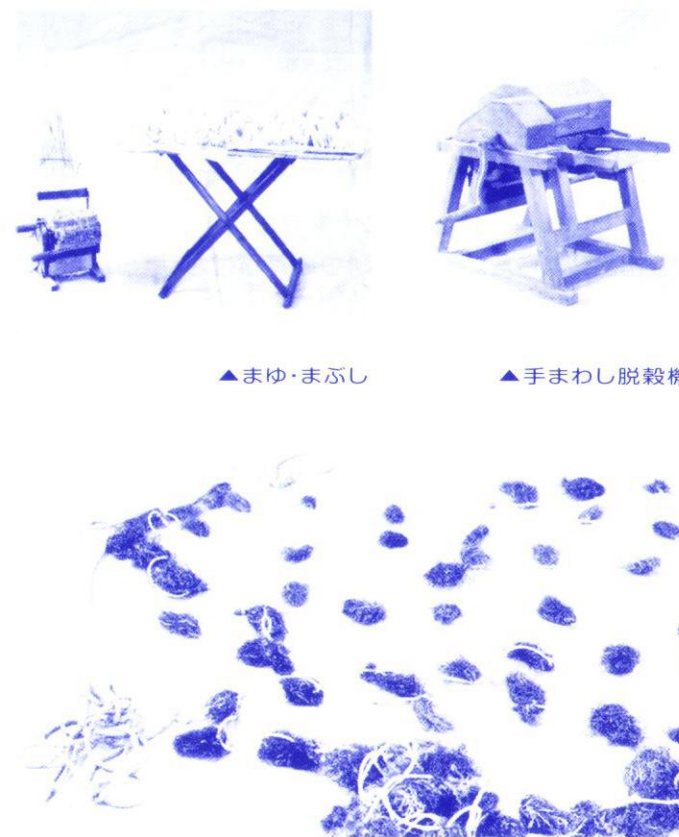
▲手まわし脱穀機



▲山屋遺跡
 局部磨製石斧



▲岩田遺跡 円面硯



▲う 縄